

ホラッ 5月の
屋外園が呼んでいますよ！！
京都市青少年科学センター 令和3年5月

アヤメ カキツバタ ハナショウブ
いずれもアヤメ科です。よく似ていますね。

花びらに見える部分を^{がいかひへん}外花被片と言います。3種をこの部分で区別すると、アヤメには^{あみめもよう あやめもよう}網目模様(綾目模様)があります。カキツバタには白色のすじがあります。ハナショウブには黄色いすじがあります。北区太田神社のカキツバタ群落は天然記念物に指定されています。深泥池には白花のカキツバタも見られます。外来種のキショウブも増えてきました。



アヤメ



カキツバタ



ノハナショウブ

トウオガタマ (モクレン科)

黄白色の花はほんのりと縁が紅色に染まり、バナナのような甘い香りがします。



ウラシマソウ (サトイモ科)

花の中にある付属体が長い糸のようにのびています。浦島太郎が持っている「釣り竿と釣り糸」に見たててこの名がつけました。同じ仲間のマムシグサも観察してみましょう。



サツキツツジ (ツツジ科)

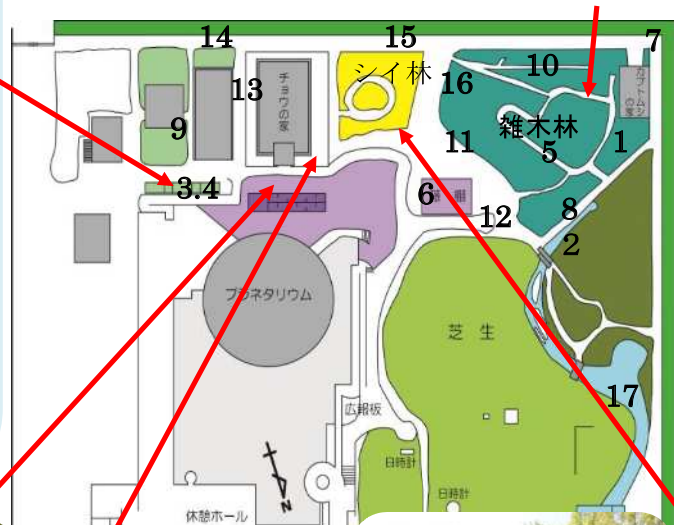
旧暦の5月(皐月)の頃に咲きそろうところからつけられた名です。



屋外園の散策に ご自由にお使いください。 使い終わったら もとにもどしてください。

令和に因むシュンラン(春蘭)が見ごろです！

新元号「令和」の出典となった万葉集の一節
「初春の令月(れいげつ)にして、気淑(きよ)く風和(やわら)ぎ、梅は鏡前の粉(こ)を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香(こう)を薫(かおら)す」
この蘭がシュンランを指すという見方があります。雑木林で見られます。



雑木林の遊歩道



ツルニチニチソウ・ツツジ



遊歩道入口

眺めは最高ですよ！

新緑の雑木林の遊歩道をグリーンシャワー(新緑の木々を通して漏れる木漏れ日)を浴びながら散策しませんか！ツルニチニチソウやシュンラン、ツツジの花がきれいですよ。高い所からの景色も素敵です！気持ちいいですよ！

ユキノシタ (ユキノシタ科)

花びらは5枚、上の3枚は小さく紅色の斑点があります。葉を天ぷらにして食べるとおいしいです。



ウツギ (アジサイ科・旧ユキノシタ科)

旧暦四月(卯月)頃に花が咲くので「うのはな」と呼ばれます。枝が中空になっているので「空木」と名がつけられました。

フジ (マメ科)

花の房が長くのびるものや白花など多くの品種があります。マメ科なので花が咲き終わると豆ができます。クマバチが好んで訪れます。



クスノキの新緑と花



5月の雑木林

新緑の山が明るくなってきました。木々の若葉が色とりどりで、屋外園の木々の若葉の色を観察してみましよう。少しずつちがいますよ。

故郷は
どちらを見ても山笑う
正岡 子規

山笑う季節



万葉植物

5月の「屋外園花だより」では、屋外園でこの頃に目立つ万葉植物を紹介しましょう。

日本最古の歌集万葉集には約 4500 首の歌が収められていますがその約三分の一が何らかの植物を詠んでいると言われています。元号名「令和」も万葉集の梅花の歌から採用されました。

図の見方

「ウツギ」を例に
図の見方を説明します
ウツギ：植物名
宇能花：主な万葉表記
うのはな：読み方
①：裏面地図上位置



ウツギ

宇能花 うのはな ①
ホトトギスとセットで
詠まれています



ショウブ

菖蒲草 あやめぐさ②
端午の節句に菖蒲湯に
つかります



ノハナショウブ

花勝見 はながつみ③
花勝見はヒメジャガと
も言われています



カキツバタ

杜若 かきつばた ④
青い花汁で布を染めて
いました



モチツツジ

茵・管仕 つつじ ⑤
新緑の林に赤いツツジ
が美しいです



フジ

藤 ふち ⑥
大きな房になるので藤
波と表現されます



センダン

阿布知 あふち ⑦
香りのよい薄紫色の
花を咲かせます



カエデ

蝦手 かへるで ⑧
カエデの葉の形が蛙
の手に似ていますね



クワ

桑・柘 くは ⑨
桑葉を食べて育つ蚕
から絹糸を作ります



ツユクサ

月草 つきくさ ⑩
布によく染めつくので
着き草と呼ばれます



シラン

蕙 けい ⑪
紫蘭の花は昔から好
まれていたようです



カンラ

楓・桂 かつら ⑫
水辺を好む生命力旺
盛な木です



カラタチ

枳 からたち ⑬
ミカン科。白花と大き
な棘が目立ちます



アオギリ

梧桐 ごどう ⑭
緑色の幹が美しい大
木です。葉も大きい



カシワ

柏 かしわ ⑮
端午の節句に餅を包
んで柏餅にします



ヤマブキ

山吹 やまぶき ⑯
屋外園には八重咲き
や白花もあります



フトイ

大藺草 おおみぐさ⑰
池や沼に生える水草
です